

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年8月28日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	4号機	原子炉建屋排風機室空調機の結露水排水配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
2	5号機	平均出力領域モニタ(C)の点検時、当該モニタの電源装置に制御不良を確認した。当該装置を修理。なお、原子炉は停止中であり安全上の問題はない。	
3	5号機	取水口除塵装置門型クレーン(屋外)の点検時、クレーン走行集電環収納箱内への雨水の浸水及び絶縁抵抗値の低下を確認した。当該収納箱を修理。	
4	6号機	原子炉建屋クレーン補巻きワイヤロープの一部に軽微な素線の飛び出しを確認した。当該ワイヤロープを点検・修理。なお、クレーンの使用に支障はない。	
5	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプのパージ水流量調整器(A)による流量調整ができないことを確認した。当該調整器を点検・修理。なおパージ水流量は流量調整器(B)により調整可能。	
6	7号機	原子炉格納容器雰囲気モニタ(A)の除湿器温度に異常を示す警報を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、原子炉は停止中であり安全上の問題はない。	
7	その他	免震重要棟にある環境放射線監視システムの伝送装置に伝送異常を確認した。当該装置を点検・修理。	